

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
デザイン研究3											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	袴田哲郎			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
さまざまなデザイナー、表現者の作品を鑑賞します。											
到達目標											
授業で紹介するデザイナーについての知識を学び、理解する。各自が最も研究したいデザイナーを探り上げ、功績、作風、時代背景と社会に与えた影響、人物像を調査し、発表する。自分の発表以外でも予習し的確な質問をすること。「特になし」は認めない。											
授業方法											
学生一人一人の意向を尊重し、同様の傾向の学生で発表日を決める。そのデザイナーの作品のコンセプト、制作意図、そして時代背景、影響を受けた人物まで幅広く研究し、発表する。教員からは特に知っておくべき重要なデザイナーを講義する。											
成績評価方法											
最終課題・研究内容と発表80% 内容を総合的に評価平常点20% 積極的な授業参加と授業態度によって評価											
履修上の注意											
授業時限数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価をうけることができない。											
教科書教材											
配布資料がある場合は授業内に配布する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス 全体のスケジュールと内容を理解する。各自が研究したいデザイナーを決定する。										
第2回	講義：ハーリー・アール T型フォードはなぜ衰退したのか？世界初のインハウス・デザイナー。										
第3回	講義：レイモンド・ローウィ 大衆消費社会と世界初の専業プロダクト・デザイナー。										

2024年度 日本工学院八王子専門学校

デザイン科 プロダクトデザイン専攻

デザイン研究3

第4回	A班発表 3名発表。発表後、質問討議。
第5回	講義：柳宗理 日本のプロダクト・デザイン。
第6回	B班発表 3名発表。発表後、質問討議
第7回	講義：Gマーク制度 日本の産業育成とGマーク。
第8回	C班発表 3名発表。発表後、質問討議
第9回	講義：チャールズ・イームズ ミッドセンチュリー期のデザイン。
第10回	D班発表 各グループで研究を進め、本発表に備える。
第11回	講義：ジュージアーロ イタリアン・カーデザイン。
第12回	E班発表 3名発表。発表後、質問討議
第13回	講義：モダニズム建築 ミース・ファン・デル・ローエ、フランク・ロイド・ライト他、モダニズム建築について。
第14回	F班発表 3名発表。発表後、質問討議
第15回	講義：ジェームズ・ダイソン デザインには「設計」と「意匠」両方の側面があることを学ぶ。未発表者調整回。